

ふるさと探訪

第39回 天満神社のクスノキ



坂元にある天満神社は、元の坂元村の村社で、菅原道真公を祭っています。天満神社には、境内全体を覆うような



▲ 県指定天然記念物のクスノキ

大きなクスノキがあります。その大きさは、根周り17メートル、目通り9・7メートル、樹高25メートルに及び、枝は東に18メートル、西に17メートル、南に24メートル、北に25メートル張り出しています。この偏らない枝張りの美しい樹形は、県下一ともいわれています。

クスノキは、暖地を好む常緑の高木で、関東以南の低山林地から海岸近くに多く見られます。良い香りを放つ油分を含んでおり、この油分が樟脳の原料となります。そのため、古くからクスノキの葉や煙は、防虫剤や鎮痛剤として

用いられ、その防虫効果から、家具や彫刻の材に広く用いられてきました。また、クスノキは葉が厚く葉の枚数も多いため、交通騒音低減のために街路樹として活用されています。市内では、大町の「くすのき通り」などに植えられています。

天満神社のクスノキは昭和31年11月3日に愛媛県の天然記念物に指定されました。

■住所 坂元甲259-1
■駐車場 あり

